

# 田んぼのひび割れ 大潟、三和、板倉、中郷を のぞく全市に広がる



## 枯死は合併前上越市と7つの区に



上の写真は畦際の稲が枯死した田んぼ（手前）。下の写真は水が無くなったため池。いずれも牧区坪山にて5日に撮影しました。

猛烈な暑さが続いています。雨は6日にちよっぴり降ったところがあったものの、水不足を解消するには程遠い状況です。

こうした中で干ばつ被害はどんどん広がっています。市の調査によると、7月31日現在、田んぼのひび割れは、合併前上越市、安塚区、浦川原区、大島区、牧区、柿崎区、頸城区、吉川区、清里区、名立区に広がりました。稲の葉の巻き上がりは、安塚区、浦川原区、大島区、牧区、柿崎区で見られます。そして（枯れはじめを含む）枯死は、合併前上越市、安塚区、大島区、牧区、柿崎区、吉川区、清里区、名立区で発生しています。

このまま推移すると、ひび割れた田んぼでは保水力が低下することはもちろんのこと、降雨による畦畔の崩れなども心配されます。また、葉の巻き上がりや枯死により不稔、品質低下、収量減となることは必至です。

家畜への影響も出始めています。肉用牛は食欲が低下し、食べるエサの量が減ってきていますし、乳用牛は、乳量が低下しています。

こうした事態を受けて市では、かん水用機械等の借り上げ又は購入に要する経費の支援（ミキサー車、散水車等による水の運搬に要した経費も追加）、かん水用機械等に要する燃料費又は電気料金の支援、畜舎の暑熱対策に必要な設備購入に要する経費や電気料金に対する支援を決めました。

すでに私のところには、購入するホースなどに関する質問やため池整備に関する要望などが寄せられています。どうぞ遠慮なく声をかけてください。行政につながります。



### 第21回卯の花音楽祭



7月21日に希望館で行われた卯の花音楽祭での1場面。合唱しているのは「さざなみ」の皆さん。



【ヘクソカズラ】（再掲）アカネ科のつる性多年草。漢字で「屁糞葛」と書きます。いま道端、荒地などで咲いている花で、増え続けています。葉や茎をかまうと悪臭を放ちますが、花自体はとてもかわいい。花期は7月から9月。花びらは広がったり、反り返ったりします。花言葉は「人間嫌い」「誤解を解きたい」など。吉川区代石にて6日朝、撮影しました。

## はしづめ法一の 活動レポート

No.2215 2025.8.10

発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3627

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg\_0808@yahoo.co.jp

URL <https://www.hose1.jp/>



ブログ  
「ホーセの見  
てある記」は  
← こちら

橋爪法一

検索

# 田んぼのひび割れ 大潟、三和、板倉、中郷を のぞく全市に広がる



## 枯死は合併前上越市と7つの区に



上の写真は畦際の稲が枯死した田んぼ（手前）。下の写真は水が無くなったため池。いずれも牧区坪山にて5日に撮影しました。

猛烈な暑さが続いています。雨は6日にちよっぴり降ったところがあったものの、水不足を解消するには程遠い状況です。

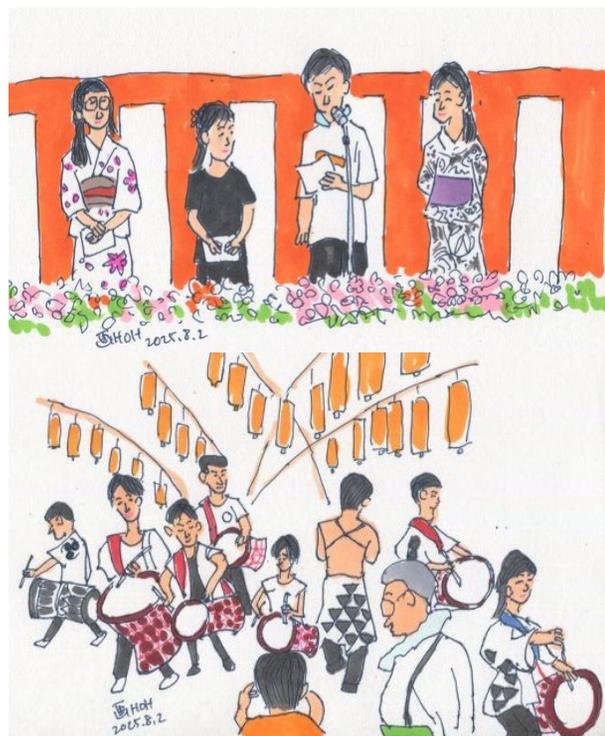
こうした中で干ばつ被害はどんどん広がっています。市の調査によると、7月31日現在、田んぼのひび割れは、合併前上越市、安塚区、浦川原区、大島区、牧区、柿崎区、頸城区、吉川区、清里区、名立区に広がりました。稲の葉の巻き上がりは、安塚区、浦川原区、大島区、牧区、柿崎区で見られます。そして（枯れはじめを含む）枯死は、合併前上越市、安塚区、大島区、牧区、柿崎区、吉川区、清里区、名立区で発生しています。

このまま推移すると、ひび割れした田んぼでは保水力が低下することはもちろんのこと、降雨による畦畔の崩れなども心配されます。また、葉の巻き上がりや枯死により不稔、品質低下、収量減となることは必至です。

家畜への影響も出始めています。肉用牛は食欲が低下し、食べるエサの量が減ってきていますし、乳用牛は、乳量が低下しています。

こうした事態を受けて市では、かん水用機械等の借り上げ又は購入に要する経費の支援（ミキサ車、散水車等による水の運搬に要した経費も追加）、かん水用機械等に要する燃料費又は電気料金の支援、畜舎の暑熱対策に必要な設備購入に要する経費や電気料金に対する支援を決めました。

すでに私のところには、購入するホースなどに関する質問やため池整備に関する要望などが寄せられています。どうぞ遠慮なく声をかけてください。行政につながります。



2日の第27回越後よしかわやっつたれ祭り、午後3時から特別支援学校の生徒の踊り、吉川中学校吹奏楽部の演奏と続き、奉納の儀では吉川小学校の児童がスピーチ（左上のイラスト）してくれました。今回の祭りでも児童生徒が頑張ってくれました。開会セレモニーでは、鏡割りの前に中川市長、梅谷衆院議員とともに私も挨拶させていただきました。私は今年もコウノトリが営巣し、3羽のヒナが無事に巣立ったことを報告し、地域のみなさんが温かく見守ってくれたことに感謝しました。祭りでは、抽選会や神輿行列、太鼓演奏（左下のイラスト）が人気で盛り上がりました。祭りの時間が遅くなるにつれ、美しさが増していったのは稲穂竿灯です。今年もペットボトルでつくった竿灯が豊作につながるものとして光り続けました。

### 頑張る子どもたちが拍手

【ヘクソカズラ】（再掲）アカネ科のつる性多年草。漢字で「屁糞葛」と書きます。いま道端、荒地などで咲いている花で、増え続けています。葉や茎をかまうと悪臭を放ちますが、花自体はとてもかわいい。花期は7月から9月。花びらは広がったり、反り返ったりします。花言葉は「人間嫌い」「誤解を解きたい」など。吉川区代石にて6日朝、撮影しました。

# はしづめ法一の 活動レポート

No.2215 2025.8.10

発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3627

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg\_0808@yahoo.co.jp

URL <https://www.hose1.jp/>



ブログ  
「ホーセの見  
てある記」は  
← こちら

橋爪法一

検索

# 春よ来い

## 第八六二回 思わぬ出会い

偶然と言えば偶然ですが、七月の最終土曜日、大島区の隣の十日町市松代で一人の高齢の女性から声をかけられました。

この日は県立松代病院を守る会（準備会）の主催で、松代病院の無床診療所化についての講演会がありました。大島区の住民の命と健康に直接かわることでしたし、県立柿崎病院の今後にも影響を与えかねない問題だと思い、私も参加しました。講演会が終わって会場の松代公民館の外に出て、歩き始めたばかりのタイミングで、後ろから女性に声をかけられました。「これはトキですか」。私が着ていたポロシャツの背中に「コウノトリのヒナ4羽の写真がプリントされているのを見て質問してこられたのです。」

びっくりして、振り返ると、農村の働き者のお母さんといった感じの女性でした。でも、一度もお会いしたことのない方です。いったい、どこの人かと思いつながら、「コウノトリのヒナです」と答えると、この女性から「私もこのシャツ欲しいです」と頼まれました。

どちらの方ですかと尋ねたら、大島区中野と隣接した峠集落に住むYさんという方でした。先を急いでいることもあったので、「じゃ、ここへ連絡をくださいませんか」と私の名刺を渡しました。すると、この女性は大きな声で、「まあ、うれしい。あなたが橋爪さんですか。ずっと会いたかったんです」と言われたのです。上越市内ならば、一人や二人くらい、「あなたに会いたかった」と言ってくたさる方があるかも知れませんが、まさか松代で、そういう人がいてくださるとは……。こちらこそ、うれしくなりました。

私の名前を見たこの女性は、続いて、「私はあなたの本を全部読んでいますよ。あなたのお母さんのことも知っています」。これには本当に驚きました。本だけ

でなく母のことまで知っている。いったいどういつながりのある人なのか、知りたくなりました。

数日後、注文したポロシャツが家に届いたので、大島区の森の駅（青空市場）でYさんと待ち合わせ渡しました。その際、店舗の一角にある休憩コーナーでアイスクリームを食べながら二〇分ほど話をしたのですが、私とYさんには思っていた以上に接点があることを知りました。

例えば、私の本です。最初に出版した恒文社の『幸せめつけた』だけは、わざわざ高田の春陽館書店まで出かけて購入されたそうですが、他は主に旧大山温泉あさひ荘の売店で、私の従兄の長女・E子さんから購入していたというのです。恐らく、風呂入りに行った時に目にされたのでしょう。

Yさんは私の母と一度だけ会っているとのことでした。場所は、大島区竹平の集会所です。当時、Yさんは朗読のボランティアをされていて、数人の仲間と一緒に集会所に行き、本を読んだとのことでした。そこに母がいたというのです。母はたまたま実家において、参加したのかも知れませんが、うあれ、母の昔の動きをちょっとだけでも聞いたことで胸が熱くなりました。

母とのつながりはそれだけではありませんでした。母と旧旭村の学校で学び、旧松代町儀明に嫁に行った同級生（故人）のKさん宅ともYさんはつながっていたのです。何かの縁でしようか。

振り返ってみると、講演会の日はとても暑い日でした。私が講演会に着ていった襟付きのポロシャツは、長女が昨年、私のコウノトリの写真を使ってデザインし、作製したものです。コウノトリは幸せを運んでくれるとよく言われていますが、このポロシャツを着ていったことが思わぬ人とのうれしい出会いにつながりました。まさに、「コウノトリさん、ありがとね」です。

## 善長寺のお御堂で音楽ライブ



私の地元のお寺、浄土真宗本願寺派の善長寺で3日、音楽ライブがありました。

ここでは音楽グループ、「穂垂る野音くらぶ」のみなさんが、『白いぶんこ』『上を向いて歩こう』など懐かしい歌を

11曲歌ってくださいました。

メンバーのうち加藤さんは前住職の徒弟さんです。歌のない曲に自作の歌詞を入れたものも披露されました。お御堂にはとてもいい風が入ってきて、歌とともに流れていました。

## 原爆パネル展

市民プラザで開催された新婦人上越支部の原爆パネル展。おばあちゃんが死亡した孫を背中に負っている絵が切なかった。絵も惨状をよく伝えてくれます。



## 「コウノトリショップ」開設

コウノトリのヒナたちの画像をプリントしたシャツを作製しました。「私も欲しい」という声に応えるために、インターネットショップ、「コウノトリショップ」で販売しています。右は「コウノトリショップ」のQRコードです。ご利用ください。



## 上越地域各消防署における空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり

	7月30日(水)	8月6日(水)
上越消防署	0.057	0.053
上越南消防署	0.040	0.050
新井消防署	0.050	0.053
頸北消防署	0.053	0.053
頸南消防署	0.067	0.053
東頸消防署	0.053	0.050
名立分遣所	0.063	0.060
高士分遣所	0.047	0.057